

メールマガジン ～児童生徒を守るために～

発行：沖縄県教育庁保健体育課・沖縄气象台

気候変動と大雨

日本全体でも沖縄でも大雨の発生回数が増加傾向にあります。



- ！ 日本全体では、大雨の発生回数が増加しています。
- ！ この変化には、地球温暖化が影響している可能性があります。
- ！ 沖縄地方でも、大雨の発生回数が増加する傾向がみられています。

沖縄地方で3時間100ミリを超える
大雨の発生回数

⇒ 短時間にまとまって降る強い雨

40年間で約1.2倍

※最近2013～2022年を統計の最初の10年間(1979～1988年)と平均で比較した値

3時間100ミリの大雨というのは……



3時間傘をさしたときに、**牛乳パック100本分**の雨が
あたること

※傘の面積が1平方メートル、
牛乳パックの容積が1リットルのとき

児童、生徒へ伝える際のポイント！

地球温暖化が進行すると…
大気中に保持できる
水蒸気量が増加

※気温が1℃上がると水蒸気が約7%増加

一度の雨で降る水の量
が増える
⇒ 大雨が増える

そもそも沖縄は全
国平均よりも大雨
の発生回数が多い
ので、注意が必要

授業のための参考資料！

○沖縄气象台ウェブサイト「沖縄地方の気候変動」

https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/kiko/report_leaflet.html



気候変動に関する理解を深めていただくため、沖縄地方における気候変動の現状と将来予測についてまとめたページです。ポイントとなる情報をまとめたリーフレットも掲載しています。

- 防災教育に関するお困りごとなど、ご要望は以下窓口までお気軽にお問合せください。

沖縄県教育庁 保健体育課 学校安全・給食班

TEL : 098-866-2726

Email : aa316008@pref.okinawa.lg.jp

沖縄气象台 地域防災推進課 根間幸美

TEL : 098-918-4012

Email : okibosai@met.kishou.go.jp